

平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう
その火その時
その場所で」



第 55 号

平成28年12月15日

発行

高槻市桃園町4番30号

高槻市消防団

電話 674-7980



平成二十八年五月十日の結団式から八月二十一日の(公財)大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練の披露までの四ヶ月の期間は充実した毎日でした。私は四月から分団長になったばかりの新米で、最初の頃はどなるのかと不安でした。皆さんの後押しをもらい何とか無事に小隊訓練の披露を終えました。

来ました。警手分団の団員は小隊訓練に参加すると決めてから真面目に取り組み出席率も良かったです。六月頃は隊員も自分たちの訓練という意識が薄いのと感じました。七月に入つてくると隊員、分団役員共に警手分団全員の小隊訓練へと意識が高揚したと思います。指導員の方々の言葉に素直に耳を傾ける姿は見えていても気持ち良かったです。

隊員は四ヶ月の暑い期間の訓練大変だったと思います。隊員を支えて頂いた家族の方に苦労を掛けたいと思います。本分に有難うございました。小隊訓練を通じて警手分団は分団全員の結束力を高め規律正しく、有事の際に住民の生命と財産を守る消防団の力になると思います。今後は小隊訓練に参加できなかった団員に、我々が訓練で得た教訓を伝え九十名の警手分団として結束して行きたいと思っています。

最後になりますが、小隊訓練を通じて団本部、消防本部、関係各位の皆様方の激励、本分に有難うございました。

警手分団 古曾部班
班長 加賀山 元

平成二十八年(公財)大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練が平成二十八年八月二十一日、茨木市中央公園南グラウンドにて挙行されました。私が所属する警手分団は、高槻市消防団代表として小隊訓練を行い、私は大役である指揮者として参加させて頂きました。

五月十日の結団式以来、毎週二回、全三十回にわたる訓練に、隊員三十余名が就業後の夜間に、本業との両立に相当な努力の上で参加し、心を一つに訓練に励みました。隊員発案による記名ベスト着用等の「一心同隊」への意気込みに支えられ、私は全身全霊の気合を込めた号令に専念する事が出来ました。

当日は全員が納得出来る素晴らしい訓練成果を発揮出来た事と自負しております。

この度の経験で、私達は仲間との太い絆と大きな自信を得ました。これは今後の消防団活動に、必ず活かされることと確信致します。最後に、今回ご指導頂いた教官の皆様、ご支援頂いた方々に厚くお礼申し上げます。

平成二十八年(公財)大阪府消防協会
三島地区支部消防総合訓練 小隊訓練の部 出場

平成二十八年(公財)大阪府消防協会
三島地区支部消防総合訓練 小隊訓練の部 出場

富田分団 班長 笹井 仁志



生きたという想定の下、消防本部や我々消防団だけでは無く、警察、自衛隊やその他地域の自主防災組織など、様々な組織との合同訓練でした。私は水防工法訓練の為に水防班として参加しました。

事前訓練より参加していましたが、金段工や土嚢作成など入団以来経験した事の無い工法や作業に当初戸惑いましたが、本番では指揮者の指示の下、一丸となった作業が出来ていたと感じています。

平成二十八年八月二十七日に行われた、平成二十八年(公財)大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練に参加しました。今回は、大阪府北部を震源地とするマグニチュード7.3の直下型地震が発生

女性消防団員予防広報活動

団本部 団員 荻野 明子



で潜る体験を行なって、視覚と体を使って火災予防を伝えました。今までの活動は消防フェスティバルなど大きな会場で市民の皆様に来てもらうと言うのが主な形態でしたが、今回はこちらが幼稚園に赴くというもので勝手がわからず戸惑ったものの、子ども達は積極的に興味を持って話を聞いてくれました。次に地震が来たらどうやって身を守るかを振付けたダンス、応急手当をわかりやすく表現した『おおかみ救命体操』を披露し、先生方も一緒に踊って下さいました。今回の訪問で「命を救う」事の大切さを、少しは伝えることが出来たのではないかと思います。

市民の皆様、そして子ども達を守る為、防火指導を如何に行なうか、どう伝えるかを模索し、今回の貴重な体験を活かして、これからも邁進していきたいと思

平成二十八年二月三日、高槻市内の幼稚園で火災予防の啓発として紙芝居やダンスなどを実施しました。まず火遊びの危険性を訴えた紙芝居の後、白いシートを煙に見立て、その下を鼻と口を覆い四つん這い

平成二十八年(公財)大阪府消防協会
三島地区支部消防総合訓練 小隊訓練の部 出場

五領分団 梶原南班
団員 峯 竜馬

三箇分団 三島江班
団員 松藤 洋臣

平成二十八年五月十五日、六月十二日の消防団員教育訓練「基礎教育」A課程とB課程に参加しました。まず一日目のA課程では午前中に消防学校の教官の方に安全管理等の話を聞きました。引き続き外に出て教官の指導の下、「整列休め」「敬礼」「回れ右」などの基本動作の訓練をしました。手の位置や足の角度など細かい所まで指導をして頂きました。午後からはホースの搬送や延長方法、放水の基本姿勢などの訓練をしました。

初日は座学において、咄嗟(とつさ)の判断で起こりうる誰しもあつて然るべきヒューマンエラーを極力無くす為に日々の訓練がいかに重要かという講義を受け、その後グラウンドにて基本動作、ホースの搬送、結合、放水等の操作を習い、二日目の座学はフラッシュオーバーの仕組みについて、グラウンドではロープの結索、あらゆる物を用いた傷病者搬送方法等の指導を受けました。

この二日間消防学校の教官の方や分団の方々が細かい指導をして下さったおかげでこの訓練を通して色々なことを学べました。これからは学んだことを実践できるように頑張っていきます。

私達は最近、三島江に引越して来て、消防団のお誘いを頂いた時、少しでも地域に溶け込み、微力ながら貢献できるならとお受けしました。この度、教育訓練に参加させて頂き、消防団のすべき事の基本を学ぶ事が出来たと同時に、消防団の存在意義、防火の大切さ、災害が起こってしまった時の対応を改めて考える良い機会になりました。日々の訓練を怠る事なく、何時も皆様と協力して地域の安心・安全を守れる様、励んでいきたいと思



表彰

平成二十八年秋の褒章

藍綬褒章

副団長

窪田 保憲

防災功労賞

在職三十年に達した者

窪田 保憲 (団本部)
杉本 信夫 (磐手分団本部)
高井 秀次 (西冠班)
大西 真二 (二料班)

在職二十年に達した者

笠矢 智久 (高槻分団)
足立 讓志 (芥川分団)
西田 清 (梶原班)
掛下 久生 (萩之庄班)
高 悟万佐 (安満班)
田村 智哉 (別所班)
久保田育仁 (阿武野分団本部)
岸田 益行 (塚原班)
吉田 孫吉 (氷室班)
岡村 清資 (土室班)
東 泰光 (赤大路班)
福岡 輝夫 (塚脇班)
福岡 正博 (塚脇班)
奥上 秀和 (萩谷班)
小西 俊也 (野田班)
榎村 幸彦 (芝生班)
西田 明充 (唐崎班)
増井 英二 (柱本班)
大西 亘 (二料班)

在職十年に達した者

中田 茂晴 (高槻分団)
白井 秀典 (芥川分団)
西村 正則 (道鶴班)
塚本 潤 (萩之庄班)
高井 大介 (別所班)

人事異動

退団者

如是分団 井上一祐
平成二十八年五月三十一日付
芥川分団 藤下 正
平成二十八年七月二十日付
磐手分団 山手班 田中 雄一
平成二十八年八月十六日付

入団者

阿武野分団 赤大路班 東 泰光
平成二十八年十月二十三日付
窪田分団 分団本部 大西 庄豪
平成二十八年十月三十一日付
入団者 団本部 西井嘉奈子
芥川分団 清水 勉
五領分団 道鶴班 東村 克行
磐手分団 山手班 井下 裕章

昇任者

阿武野分団 氷室班 中村 紘也
清水分団 大蔵司班 門川 拓也
三箇牧分団 三箇江班 山本 真
平成二十八年十月一日付
昇任者 分団長 西城 茂治
平成二十八年十二月一日付



消防ポンプ格納庫及び消防ホース乾燥台更新

阿武野分団 宮田班 班長 清水 順一

歴史ある宮田班消防ポンプ格納庫は古い土壁と木造で消防車一台がやっと収まる小屋でありましたが、平成二十八年五月に新しく宮田第二公民館を間口の広い電動シャッターと消防車の出入りが安全な広場を持つ格納庫へと生まれ変わりました。
またホース乾燥台も位置の見直しを行い新たに建て替えました。
近年の消防団活動は火災と共に地震、水害などの天災に備えることも多くなつて来ています。地域と密着した活動を進めていくためにも、小型ポンプ格納庫は今後色々な災害に対応できるように準備し備える必要が出てくると思います。
今後新しい消防ポンプ格納庫を有効活用し地域安全活動の拠点になるよう、より一層訓練に励み精進する所存です。
最後に、なりましたが、建屋工事につきましては宮田第一自治会の皆様と消防本部関係者の方々に大変お世話になり、心よりお礼申し上げます。



消防ホース乾燥台更新

富田分団 分団本部 分団長 山城 信彦

この度、富田分団では消防ホース乾燥台の老朽化に伴い、新設させて頂きました。
消防活動に於いて使用した消防ホースを乾かす際、電動モーターでホースを吊り上げ、安全かつ迅速に作業を行う事が出来ます。
今後さらに充実した消防活動を行っていくと思います。
結びに、消防ホース乾燥台設置にあたり、ご尽力頂きました関係者各位には、団員一同お礼申し上げます。



これからの主な行事

十月十日(土)〜三十一日(土) 歳末特別警戒
一月八日(日) 平成二十九年高槻市消防出初式
一月二十二日(日) 平成二十八年年度消防団員教育訓練
「幹部科 分団指揮課程」

三月一日(水)〜七日(火) 春季全国火災予防運動
三月十八日(土) 大阪府消防表彰式

謹んでお悔やみ申し上げます。
平成二十八年十月二十三日 阿武野分団 赤大路班 団員 故 東 泰光 様 享年五十四歳

たかつき消防団だより 編集委員

委員長 磐手 藤松 元治
副委員長 富田 住田 昇治
委員 高槻 筈矢 智久
芥川 輕臺 祥行
五領 森本 昌宏
阿武野 寺田 信
清水 川上 敏弘
大冠 井上 忠宏
如是 北島 弘之
三箇牧 二神 義治
窪田 渡邊 美広
団本部 根本 隆子
オブザーバー 団本部 石田 義光